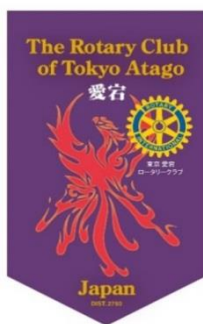


No. 27 2014/4/22

# WEEKLY REPORT 2013～2014



## 東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹  
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次  
副会長 波多野まみ  
例会場 東京アメリカンクラブ  
例会日 毎週火曜日 8:00～

2014年4月22日 (火)

### ～本日の卓話～ 東大寺執事長 平岡昇修様 「奈良仏教の教え」

#### ■会長挨拶

会長 尾関 勇

本日の卓話者原田会長におかれましては、100回以上卓話をされているとのこと。日本人の方が他国で会長をされる、将来愛宕のメンバーでもあるかもしれません。部族の多いタイで先生をされていることにも大変興味があります。

さて昨日は多くの方に、地区研修・協議会に参加いただきありがとうございました。3大協議会というものがあると初めて知り、また次年度の方針を皆さんへお話するのは会長ということです。そして既に選出しているべき、2015-16年度会長ノミニー選出に伴い、本日指名委員会を設立いたします。私と石渡次年度会長エレクト、比嘉さん、柳さん、若山さんの5名です。

昨日一日中幹事と同席し話す機会もございましたが、皆さんに負担が大きいといけなと、どういったバランスで行っていくのがいいのかと考えており、また舟木ガバナーの新しい結果を出してほしいという声にも答えていきたいと思ひます。協議会や研修などありますが、幹事とは、皆さんが会長幹事になると時間的制約、経済的制約を感じ会長になるのは難しいと思わずに、24人全員会長職に就いていただきたいです。そしてその人それぞれのカラーを出していただき、皆さんの英知を結集していきたいと思ひます。来年度には、戦略計画がありその委員会を小粥ガバナーが立ち上げられます。また中核的な行動の指針として、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップがあります。30代、40代でロータリーはあるのは知っているが、時間とお金をかける意味がわからないという人に、ぜひ参

原田会長とバナー交換をさせて頂きました。



#### ～四つのテスト～

1. 真実かどうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

加できる機会を、そして価値のある行動と一緒にできる形を模索していきたいと思ひます。また、皆さんの話をテーマに基づき出し合っていくのが非常に大事だと思ひます。

#### ■前回の卓話

3360地区 (タイ北部)

チェンライロータリークラブ

2013-14年度会長 原田 義之様

私がなぜこのタイの国に、ロータリアンとして関わったかお話させていただきます。21年前、会社のバンコクへの工場建設をきっかけに、当時所属RCよりタイの子供たちに本を寄贈。その時の子供たちの嬉しいような笑顔と澄んだ瞳を見て、この子らを助けるんだという思いが湧きました。そして予算の10万円を北タイの子供たちに図書にして届けることによって、貨幣価値の違いで50万、60万相当のものとなる。知識を身に付けることで、立派な青年になっていく、そんな事業を考えました。

携帯も情報もない時代、タイ語を読めない話せない私はチェンライ空港へ降り立ち、もっとも古いホテルへ行き、ロータリーバッチを見せて、社長に会わせてもらいました。十年来の友人のように接していただき、この小さなバッチの重さを感じたのです。以来、15年間寄贈し続けました。そして今から6年前、山岳民族アカ族のアリアさんから「アカ族の子供たちを助けてほしい」と懇願されました。自ら山の麓に、アカ族の子供たちを預かる寮を経営し、自分がアカ族に生まれた悲哀を、子供たちにさせたくない思いから私財を投じて預かっていたのです。64歳の時にアリアさんに出会ったことで、ロータリーの奉仕の行動を自ら行う決断をしました。そして北タイ山岳民族アカ族のもとへ。

アカ族は800年の歴史を持ち、始めはは中国の平野部、蒙古襲来によりチベット山中へ。そこで焼き畑農業を行い、30年ごとに移動していく生活です。100年前に北タイへ。そして国境ができました。突然、あなたがいるのはタイです。焼き畑やめなさい、移動はダメです。土地の私有の権利はありません。麻薬の元のケンを栽培します。タイはそれで裕福になりましたが世界の非難を受ければ「アカ族が勝手にやったことだ」と。資材のために伐採、「アカ族の焼き畑農業だ」と。今でもアカ族への差別は続いています。たき火をすれば、警察が焼き畑農業をしていると逮捕しに来る。チェンライ会長として週末山に入れば、パスト会長の奥さんが「いい加減にしないとアカ族に殺されますよ」と電話をかけてきました。タイには18種族がいますが、各種族の言葉を話します。しかし皆タイ国民なんです。笑顔の子供たちも、いつかタイ語を学ばなければタイ国民としては生きていけないのです。

日本で日本語が話せずどんな幸せが？同じです。少数民族の収入は1カ月働き1万円ありません。平野部での農民とは無縁です。頂から約30キロ下ると、集落があり小中学校があります。山岳民族の一部の裕福な子は、7歳になるとこの村で下宿をし、学校へ通います。しかしそうでない子は？先ほどのアリアさんのような人が助けるしかありませんでした。

世界中には識字率の低い国がたくさんあります。タイの国は92.8%、世界でも高い国。パプアニューギニア、52.6%。国連調査によると、女性の識字率が低い場合、出生率が高いと言われています。すなわち、識字率を放っておくと、人口問題が加速します。人工問題は食糧問題を引き起こし、食糧を作るには肥料が、エネルギーが必要。それが地球環境を破壊します。だから国連もロータリーも識字率向上に取り組むのです。

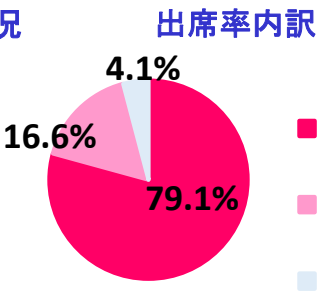
アカ族の識字率は56%ですが、さて、アカ族にとってこの識字率は何を引き起こすでしょう？タイ語を身に付けず街に出て働き日当500円。やがて男の子は500円の労働に耐えかね、麻薬取引に関わります。家族のために4万円を得るのです。女の子もタイ語を話さない子供は都会へ身を売られ、いずれエイズキャリアへ。誰が面倒を看るのか。母親を頼って戻ってくるのです。

一人一人の小さな奉仕で世界平和がなっていると思っています。貧困に打ち勝ち成績優秀にもかかわらず、留学できない子がいます。米山奨学金のように裕福な中育った優秀な方だけでなく、そうでない子にも日の目を。そんな願いが叶い、大阪のRCのおかげで教え子の日本留学が可能となりました。そして今後、私の支援がなくとも、持続可能な学べる環境を作るのが私の使命だと思っています。



◆◆ 出席報告 ◆◆  
2014年4月8日 出席状況

- ・会員数 24名
- ・出席者 19名
- ・ビジター 3名
- ・ゲスト 1名



■ 当日出席数(19) → **修正出席率 95.8%**

■ 修正出席数(4)

■ 欠席数(1)

《目標出席率》  
本例会50% 修正100%

◆前回のニコニコBOX◆  
¥16,000 累計総額 ¥215,026

尾関会長、石渡さん、猿田さん、塩沢さんありがとうございました。

4月・5月のプログラム

- 4/29(火・祝)・5/6(火・祝) 祝日のため休会 ※メーキャップ対応なし
- 5/13(火) イニシエーションスピーチ: 塩沢仁志会員
- 5/20(火) イニシエーションスピーチ: 佐藤(前野)ますみ会員
- 5/27(火) 卓話: 鈴木英之様(ロスチャイルド在日総代表、恵比寿RC会員)

国際ロータリー第2750地区  
東京愛宕ロータリークラブ  
＜事務局＞  
〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階  
TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com  
広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

